

浦安市就学前「保育・教育」指針改訂にあたって

浦安市就学前「保育・教育」指針は、初版（平成 21 年）の策定から平成 25 年、平成 28 年の改訂を経て、今回 3 回目の改訂のはこびとなりました。

少子高齢化の進展に伴う社会環境の変化は、子どもや子育てをめぐる環境に大きな影響を与えています。

本市では、令和 2 年 3 月に第 2 期子ども・子育て支援総合計画が策定され、子どもの育ちと子育てを応援するための取り組みを盛り込み、子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境を目指しているところです。

令和 3 年 4 月には、子育て支援の最優先課題と捉えていた待機児童の問題が解消されており、さらなる保育・教育の質の確保・向上が求められています。

浦安市就学前「保育・教育」指針は、市内すべての就学前保育・教育施設関係者が、育ててほしい子ども像を共有し、日々の保育・教育活動の充実をめざすとともに、小学校へのより円滑な接続を図るための基本となるものです。

今後も市として、未来を見据えた「いきいき☆浦安っ子」たちの健やかな成長のため、これまで以上に乳幼児期の保育・教育の充実に取り組んでいく所存です。

結びに、改訂にあたり、ご協力いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

令和 4 年 2 月



浦安市長 内田 悦嗣